

【令和7年度インターンシップ受入テーマ】

知識科学、情報科学、マテリアルサイエンス（化学系、生物系、機械系、電気系、情報系、建築・建設系）の順に掲載しています。

知識科学 インターンシップ受入テーマ一覧

研究領域	教員	受入テーマ	受入人数	受入期間	備考
創造社会デザイン	林 幸雄	ハブスポークの物流網の構造分析と改善案の検討	1-2名程度	2週間～1ヶ月	Python言語を使う
		携帯電話セル方式のシミュレーション分析	1-2名程度		同上
		無線通信基地局マップ調査	1-2名程度		同上
		最適耐性を含むネットワークに対する最強破壊	1-2名程度		同上
創造社会デザイン	宮田 一乗	エンタテインメントシステム、メディアアート	2名程度	2週間～1ヶ月	
創造社会デザイン	由井 蘭 隆也	創造性支援システムの調査研究または開発	1-2名程度	1～2週間	
		計算機支援協調作業やソーシャルコンピューティングに関する調査研究	1-2名程度		
創造社会デザイン	郷右近 英臣	衛星画像の機械学習による自然災害の被害把握	1-2名程度	2週間～1ヶ月	
		数値解析による津波災害のリスク評価			
創造社会デザイン	LAM Chi Yung	Study of socio-economic mitigation methods for disaster risk reduction	1-2名程度	2週間～1ヶ月	
		Study of NATECH events to support risk assessment	1-2名程度		
創造社会デザイン	佐藤 俊樹	プロジェクション・画像処理・VR/AR技術のエンタメ応用等に関する制作	1-2名程度	1週間～1か月	
		プログラミング・電子工作技術入門とインタラクティブシステム試作開発	1-2名程度	1週間～1か月	
創造社会デザイン	謝 浩然	生成系AI, 人間拡張	1-2名程度	2週間～1ヶ月	
共創インテリジェンス	池田 満	視線データを用いた思考プロセスの分析	2名程度	1～2週間	
		e-Learningと教室学習をつなぐメンタリング手法に関する研究	2名程度		
		高齢者による高齢者のための安心・安全マップ作成支援システムの評価	2名程度		
共創インテリジェンス	橋本 敬	言語進化・共創的コミュニケーションの実験あるいはシミュレーション	1-2名程度	2週間～1ヶ月	
		ヒューマン・ロボット・インタラクションの実験			
		進化ゲーム理論を用いた協力の進化の理論研究			
共創インテリジェンス	中分 遥	大規模言語モデル（生成AI）を参加者とした心理学調査	1名程度	2週間～1ヶ月	店舗・ブランド・歴史等の深い知識
		非主流派ファッションの計量分析			
トランスフォーマティブ知識経営	吉岡 秀和	日本人と釣りの関係性の数理的的研究	1名程度	1-2週間	
		手取川周辺の水環境データ解析	1名程度		
トランスフォーマティブ知識経営	西村 拓一	身体動作に関する熟練者の暗黙知構築	1名程度	2週間	
		構造化知識による生成AIの信頼性向上	1名程度		

情報科学 インターンシップ受入テーマ一覧

教員	受入テーマ	概要
----	-------	----

コンピューティング科学研究領域

廣川直	計算モデル	関数型言語を用い関数型言語のインタープリタを実装する。
---------------------	-------	-----------------------------

次世代デジタル社会基盤研究領域

井口寧 ※ 日程要調整	並列処理入門	マルチコアCPUでの並列処理から超並列システムでの高速処理まで、並列処理の基礎を学ぶ。
	プロセッサ設計製作	プログラム可能LSI(FPGA)を用いて、自分のオリジナルCPUを製作する。
丹康雄	ホームネットワークサービスとサービスプラットフォームに関する研究	エネルギーマネジメントやセキュリティ、オーディオビジュアル、ヘルスケアなど、各種のホームネットワークサービスと、これを実現するためのサービスプラットフォームなどについて検討する。システム開発やプログラミング能力を必要とするため、事前相談が必要である。
石井大輔	制約プログラミングと求解処理	制約言語を用いて応用問題を記述し、探索に基づく制約ソルバーを用いて問題を解く。正しく簡潔に問題を記述する方法や、効率よく解くための方法を検討する。

人間情報学研究領域

池田心 ※事前にメールで要相談	LLMを用いた“キャラクターらしい挙動”の強化学習	RPGのさまざまなシーンでそのキャラクターの設定にふさわしい行動を取らせるために、LLMと強化学習を用いる。
	囲碁の面白い問題の自動生成	意外な手が正解になり、かつ正解を見れば納得性が高いような、囲碁の練習問題を、AIを用いて自動生成する。
	パズルの面白いインスタンス（問題）生成	シンプルなパズルゲームを一つ選択し、そのソルバを作成し、さらに、プレイして面白いような問題を生成する。
鵜木祐史	ディープフェイク音声攻撃を防御するための聴覚メディア信号処理の研究	本研究では情報改ざんやなりすましといったディープフェイク攻撃に対する聴覚メディア信号処理の実現について検討する。
	音の質感認識メカニズム（音声の非言語情報知覚）の研究	本研究では、音の深奥質感として、音声の振幅包絡線に含まれる非言語情報（感情や緊迫感など）の知覚メカニズムについて検討する。
	音の質感認識メカニズム（異常音検知）の研究	本研究では、音の深奥質感として、機械音から異常状態を推測する際の質感認識メカニズムについて検討する。
	骨導提示音声の音声了解度改善の研究	本研究では、骨導提示用デバイスを利用した音声の了解度改善法について検討する。
長谷川忍 ※2名まで	LODによる概念関係の抽出に関する研究	本研究では、Linked Open Data (LOD)を利用してセキュリティに関する概念の階層化を自動で行う手法の調査や開発を行う。
	コンパニオンロボットによる学習支援に関する研究	本研究では、学習者とインタラクションを行い学習活動を支援するコンパニオンロボットに関するプログラミングを中心に行う。
	講義アーカイブに対する編集・視聴アプリケーションに関する研究	本研究では、対面講義を収録した講義アーカイブの自動編集や視聴記録のためのアプリケーションの調査や開発を行う。
	オンライン議論における合意形成・促進支援に関する研究	本研究では、オンラインにおける議論を促進するための手法の調査やエージェントの設計や開発を行う。

教 員	受入テーマ	概 要
-----	-------	-----

吉高 淳夫	映像プログラム解析基礎	ニュース映像，スポーツ映像，映画映像などの内容解析の基本となるいくつかの処理について学び，動画像解析に関する理解を深める。
	視線検出装置によるユーザ興味を検出と応用	視線検出装置の基本的使用法を学ぶとともに，視線データの解析を通してユーザの興味対象や興味を認識する手法について学ぶ。または，視線情報をユーザインタフェースへ応用する方法について学ぶ。

サステイナブルイノベーション研究領域

本郷 研太	AI仮想分子シミュレーション	AI(人工知能)技術が「発掘」した未知の仮想分子。その分子特性を、JAISTスパコンを用いた大規模シミュレーションによって、世界で初めて解明します。
	編入学試験に役立つ工学系数学物理特講	既習者・消化不良者を想定対象に、工学・物理分野での必要最低限の基礎数理を丁寧に学ぶ講義を提供します。
	スパコンを用いた数値シミュレーション	本学所有のスパコン群を用いた電子状態シミュレーションの一連を学びます。テキスト「動かして理解する第一原理電子状態計算」(第二版) 単行本: 208ページ、森北出版

1. シリコン太陽電池の作製と評価



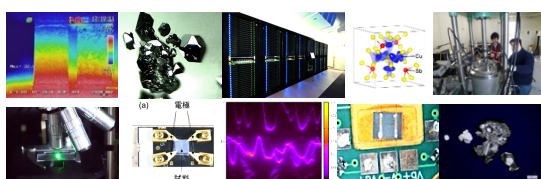
大平圭介 教授



シリコンウェハーから、結晶シリコン太陽電池を作製する工程を体験します。そして、作製した太陽電池の発電特性の測定、解析も実際に行うことで、自然エネルギー利用の面で注目されている、太陽光発電に関する理解を深めることを目的とします。

(受入人数: 2名程度、受入期間: 1~2週間、期間については事前にご相談下さい。)

2. レーザー光を用いた固体材料の分析評価 ~ ラマン分光法の原理と実験 ~



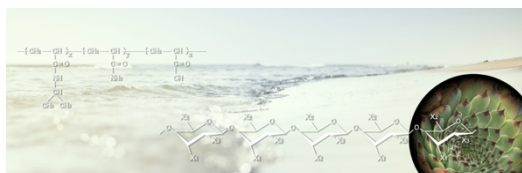
小矢野幹夫 教授



レーザーラマン分光法は、分子結合の振動や固体中の素励起のエネルギーを観測する有力な手法です。この体験入学では、ラマン散乱の原理について学習した後、代表的な半導体であるシリコンや高い硬度を持つダイヤモンドなど固体結晶の格子振動の性質を実際に測定・評価します。レーザー光を使った測定手法を体験してみましょう。

(受入人数: 2名程度、受入期間: 1週間程度、期間については事前にご相談下さい。)

3. 生体模倣材料の設計



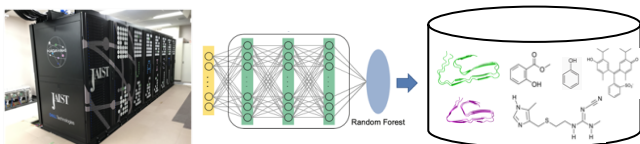
桶霞興資 准教授



本研究室では、組織化する高分子の世界に挑戦しています。気液界面や固液界面で生体高分子や機能性高分子が外的環境変化に対してどう振る舞うのか、体積変化するゲルがどのように構造変化するのか、光学観察とデータ解析を行います。医療・環境・工業など幅広い分野で有望視されているソフトマテリアルを題材として、界面を利用した材料設計技術について学びます。

(受入人数: 2名以内、受入期間: 1~2週間、期間については事前にご相談下さい。)

4. ①AI仮想分子シミュレーション ②編入学試験に役立つ工学系数学物理特講 ③スパコンを用いた数値シミュレーション



本郷研太 准教授



①AI(人工知能)技術が「発掘」した未知の仮想分子。その分子特性を、JAIST スパコンを用いた大規模シミュレーションによって、世界で初めて解明します。②既習者・消化不良者を想定対象に、工学・物理分野での必要最低限の基礎数理を丁寧に学ぶ講義を提供します。③本学所有のスパコン群を用いた電子状態シミュレーションの一連を学びます。テキスト「動かして理解する第一原理電子状態計算(第二版)」(森北出版)

(受入人数: ①2名程度、②5名程度、③2名程度、受入期間: 1~2週間、期間については事前にご相談下さい。)

5. 難疾患治療のための緑茶カテキンナノ粒子・ドラッグデリバリーシステム



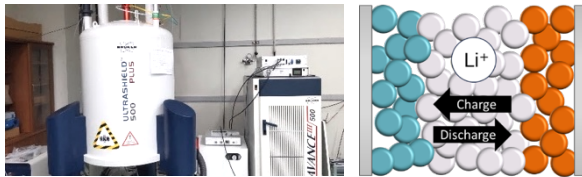
栗澤元一 教授



薬物内包緑茶カテキンナノ粒子を合成し、がんなどの難疾患治療にどのようにナノ粒子・ドラッグデリバリーシステムが効果的であるかを学びます。

(受入人数: 2名程度、受入期間: 1週間程度)

6. 資源問題を解決する次世代の二次電池の作製



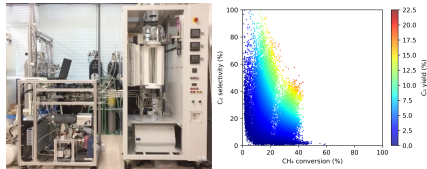
後藤和馬 教授



リチウムやコバルトなどの希少金属を使わない次世代電池であるナトリウムイオン電池を作製し、その諸特性を学びます。

(受入人数: 2名程度、受入期間: 1週間程度)

7. 機械学習を用いた物質ビッグデータの可視化



谷池俊明 教授



研究室が保有する物質ビッグデータを対象に機械学習とマテリアルズインフォマティクスを体験する。

(受入人数: 3名、受入期間: 2~3週間)

8. ①燃料電池、蓄電池、②触覚センサ、③イオンスイッチの材料研究



長尾祐樹 教授
青木健太郎 助教



以下の3つの中から選択する。

- ①水素社会に関連する燃料電池、蓄電池の基本を学んだ後、エネルギー関連材料研究の実験を実施する。
- ②ロボットに実装可能な触覚センサ材料について学んだ後、実際に高分子合成実験を実施し、触覚センサ材料の研究を行う。
- ③イオンの流れを光や電場等の外部刺激を用いて制御する材料研究を実施する。

(受入人数: 1-2名、受入期間: 1~3週間程度応談、期間については事前にご相談下さい。)

9. エネルギーデバイス向け有機材料の合成と評価



松見紀佳 教授



リチウムイオン 2 次電池向けの高分子ゲル電解質を合成し、イオン伝導特性を始めとする諸特性を評価する。また、色素増感太陽電池用色素増感剤の合成やセル作製、特性評価を行う。

(受入人数: 2 名以内、受入期間: 1 週間以内)

10. 高分子化合物を用いたバイオマテリアルの設計と細胞との相互作用

松村和明 教授

生体適合性材料や再生医療用材料に応用可能な高分子材料を作成し、バイオマテリアルに対する理解を深めてもらいます。具体的には生体親和性高分子ゲルの作成、電解質高分子の合成とその細胞との相互作用などについて実験を行っていただきます。

(受入人数: 2 名程度、受入期間: 1~2 週間)

11. ソフトマテリアルのレオロジー解析

山口政之 教授

繊維、ゴム、プラスチック、塗料、ゲルなどの高分子材料や、その他のソフトマテリアルや液体が示す力学特性をレオロジーという手法で解析します。高専の研究テーマで用いている試料の評価も可能です。

(受入人数: 3 名まで、受入期間: 1 週間~1 ヶ月程度、期間と時期については応談)

12. ①レーザー励起白色光源用蛍光体セラミックスの作製 ②光エネルギーを蓄える長残光セラミックスの作製

上田純平 准教授

①白色 LED は白色光源として広く使用されているが、励起源を青色レーザーにしたレーザー励起高出力白色光源が近年開発・実用化されています。この白色光源に使用される青色レーザーの光を可視光に変換するセラミック蛍光体の作製と光物性評価を行います。

②長残光蛍光体は、励起光を遮断後も光続ける材料であり、夜光塗料として広く使用されています。本研究では、透明で、長時間光続ける透光性セラミックスの作製と光物性評価を行います。

(受入人数: 2 名程度、受入期間: 1 週間程度)

